

# 信州やまなみ国スポ下諏訪町開催競技会場等設計業務仕様書

## 1 業務名

信州やまなみ国スポ下諏訪町開催競技会場等設計業務

## 2 目的

信州やまなみ国スポ（第82回国民スポーツ大会）ローイング競技の本大会及びリハーサル大会を安全・確実かつ円滑に実施するため、競技会場及びその周辺のレイアウト、交通規制計画、仮設物設計、配置計画、諸施設準備計画、ゾーニング計画、動線計画、サイン計画及び水上競技施設の実施設設計を行い、大会の準備に万全を期することを目的とする。

## 3 大会名及び競技会場

### (1) 大会名

区分	大会名	日程
リハーサル大会	第47回全日本中学選手権競漕大会	令和9年7月23日（金）～ 令和9年7月25日（日）
本大会	第82回国民スポーツ大会ローイング競技	令和10年10月7日（土）～ 令和10年10月10日（火）

### (2) 競技会場

下諏訪ローイングパーク（別紙1位置図参照）

## 4 業務期間

契約締結日から令和9年3月12日（金）まで

## 5 業務内容

本大会及びリハーサル大会の会場設計業務に関し、別表1を参考に次のとおり行う。

各計画作成にあたっては、環境に配慮し、環境負荷の低減（エコ大会）を図り、気象条件を考慮し、防風・防寒対策、雨天・荒天時の対応を含めるとともに、必要に応じ、会場周辺の図面等も含めること。また、競技会場の整備にあたり、簡素・効率化の観点から積極的に業務の見直しを図り、周辺施設、既存施設・設備を有効活用し、新たに整備する場合は、特殊なものを除き特定の業者しか対応できない仮設物、備品及び物品を使用しないようにし、一般的かつ同等品において対応可能なものにする。

### (1) 会場現地調査

競技会場等の現地調査等を実施し、競技会場等の施設利用時の留意点（法令区域の有無等）、施設内の利用可能設備、備品の現有数（机・椅子・音響機材等）、駐車場等の情報を取りまとめ、施設の報告書を作成すること。また、併せて設備図面を作成すること。

### (2) 競技コース（※1）及び競技会場（※2）配置計画

競技エリア、おもてなしエリア、会場周辺の競技会場全体図、競技コース及び競技会場設

計配置図、駐車場配置図、交通規制計画図、表彰式会場配置図及び会場周辺図をそれぞれ作成すること。なお、会場周辺図においては周辺の施設等も表示し、会場への交通動線に配慮した内容とすること。また、警備や災害等の緊急時の避難などの対応を考慮した効率的な計画とすること。

※１・・・主に水上部分 ※２・・・主に陸上部分

(3) 仮設物設計・設置計画（緊急時の撤去計画を含む）

仮設物（テント、プレハブ、仮設トイレ、仮設スタンド、電気・放送通信・給排水等の追加設備等）の仕様及び設計図面等並びに仮設にかかる業務の行程表を作成するとともに、仮設物の設営・撤去等にかかる諸費用の一覧を算定し、別表にまとめること。なお、計画にあたっては、必要に応じ、計画内容での設営の可否を関連諸機関に確認すること。

また、発注者と協議のうえ、競技開催に関し必要な許可申請書、協議書、図表等の案を作成し、業務上必要なアドバイスを行うこと。

(4) 諸施設配置計画

諸施設及び諸室の仕様及びレイアウト計画を作成し、それに伴う必要な備品の単価（税別）及び数量を算定し、別表にまとめること。なお、借用物については、借用にかかる関連費用の金額も算定すること。

(5) 動線・ゾーニング計画・警備員配置計画

選手・監督、競技役員等及び一般観覧者（車いす利用者等も含む）それぞれについて、競技会場等の動線・ゾーニングを計画の上、色分けして作成し、動線・ゾーニングに必要な備品等の数量及び単価（税別）を算定し、別表にまとめること。特に選手と一般観覧者ができる限り接触しないよう配慮し、警備員等配置計画も併せて作成すること。また、行幸啓等の際の対応策も併せて付記すること。

(6) サイン計画

別表１の看板等のデザイン案及び仕様を作成し、その配置計画を配置図に記載すること。また、それらの作成に係る数量及び単価（税別）を算定し、別表にまとめること。なお、作成にあたっては、必要に応じてピクトグラム等を使用すること。

(7) 会場設営撤去費の積算

仮設物、諸施設、ゾーニング及びサイン等の設営撤去に係る全ての積算書を競技コース（水上部分）と競技会場（陸上部分）に分けて作成すること。なお、積算に関する資料（各会場の見積書、単価根拠等）を含むものとする。

(8) 業務指示書

上記（２）～（７）の内容を取りまとめた業務指示書を作成すること。

(9) その他

必要に応じ、大会運営上必要と思われる図表・積算表等（仮設給排水計画、仮設電源・電気設備計画、仮設放送設備計画、仮設通信計画等）を提出するとともに、発注者に対し業務上必要なアドバイスを行うこと。

また、会場整備に関する今後の準備スケジュール、大会時の設営スケジュールを作成すること。

## 6 関係機関等協議時の支援

受注者は発注者の指示に基づき、本業務に伴って行う競技団体、関係機関等との協議に必要な資料の作成を行うとともに、必要に応じ関係機関等との協議に同席すること。

## 7 成果品の報告予定及び提出期限

別表1のとおり

※ただし、リハーサル大会の概算経費及び信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会が指示する資料については令和8年8月25日（火）までに報告すること。

※成果品は、リハーサル大会、本大会ともに同じ仕様とすること。

## 8 提出先及び提出物

(1) 提出先（持参又は郵送。郵送の際は、簡易書留、宅配便等の配達記録の残る方法で提出すること。）

〒393-0087

長野県諏訪郡下諏訪町4611番地11

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会事務局

（下諏訪町教育こども課国スポ推進室）

(2) 提出物

ア 業務委託完了届 1部

イ 印刷物（A4冊子、但し図面はA3フルカラー折） 製本3部

ウ 実施設計業務委託の発注図書 製本3部

エ 成果品写真 一式

オ 発注者及び関係機関等の打合せ記録簿 1部

カ 上記に係る電子データ（CD-RW もしくはDVD-RW） 各2セット

※電子データの提出は以下によること。

(ア) Windows 形式（PDF 等）で表示可能とする。

(イ) 文章については、ワープロソフト（Microsoft 社Word シリーズ）、計算表等については、表計算ソフト（Microsoft 社Excel シリーズ）で編集可能な形式とすること。また、CAD データ等については、フリーCAD ソフト（Jw-cad）、イラストレーター（Adobe Illustrator）等により編集可能な形式とすること。

(ウ) 格納媒体はCD-RW 及びDVD-RW を基本とする。また、収納ケース、CD-RW 及びDVD-RW 等に、委託業務名等を付記すること。

## 9 業務工程表等の作成および進捗状況の報告

受注者は、経験者の配置に努めることとし、業務着手前までに次の書類を作成し、発注者に提出すること。また、毎月の業務の進捗状況を翌月の7日までに文書データにて発注者に報告するとともに、変更等が発生した場合など、必要に応じて随時報告すること。

ア 業務着手届 1部

イ 業務工程表（ガントチャート形式） 1部

## 10 資料提供

発注者は受注者に対し、本業務を遂行するにあたり必要な資料（基本設計の成果品を含む。）を、可能な範囲において準備し提供を行う。なお、提供された資料については、受注者は協議簿において、借用や受領について明記し、本業務の終了後、速やかに発注者に返却するものとする。

## 11 業務にあたっての留意事項

- (1) 本業務は、発注者や競技団体、関係機関等との密接な協議に基づき遂行すること。協議には、レイアウトなどの検討図面を準備し臨むこと。また、必要に応じて打合せ記録簿を作成し、発注者と相互に確認すること。なお、協議・打合せにかかる交通費等の経費は受注者の負担とする。
- (2) 「第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催基本構想」を理解し、できる限り構想に沿った内容で各種計画を作成すること。
- (3) 設計にあたっては、関係法令により必要となる許可申請等について関係機関及び施設管理者等と事前に協議を行い、以降の業務がスムーズに実施できる環境を整えること。また、競技に係る部分は、（公社）日本ローイング協会制定の「競漕規則及びコース規格規定」に対応した計画・設備とすること。
- (4) 設計にあたっては、実地調査を詳細に行い、施設及び会場周辺環境の現状を踏まえながら、競技会の安全、確実かつ円滑な運営及び合理的で無駄のない施設の運用を行うこと。
- (5) 計画については、バリアフリーやユニバーサルデザインを基本とし、競技会の円滑な運営と一般観覧者の安全で快適な観戦を必要最小限の設備により実施できるようにすること。
- (6) 別紙2「要検討事項」に対する対応策を作成すること。
- (7) 図面等の作成については、必要に応じて、発注者が容易に修正等を行うことができるソフトを提供のうえ作成し、当該ソフトで設計の意図通りに表示しているかを確認すること。また、発注者に対し、当該ソフトの使用方法に関しアドバイスをを行うこと。
- (8) 図面等の修正提出時には、前回からの修正箇所がわかるように表記すること。
- (9) 本業務の実施にあたっては、長野県の補助金を活用予定であることから、当該補助金活用に関する資料作成を支援すること。
- (10) 業務の遂行にあたっては、各競技担当者や競技団体等との協議及び発注者への進捗状況の報告を迅速かつ正確に行える体制を整備すること。
- (11) 受注者が調査のために第三者が所有する土地・施設等に立ち入る場合において、当該土地の所有者等の承諾が必要なときは、初回の立ち入り時のみ発注者が承諾を得るものとし、以降の立ち入り時は発注者に連絡をした上で、受注者が承諾を得るものとする。この場合において、発注者の指示があるときは、受注者はこれに協力しなければならない。
- (12) 受注者は業務実施中に事故等が発生した場合は、直ちに発注者に報告するとともに、発注者が指示する様式により事故報告書を速やかに提出し、発注者から指示がある場合にはその指示に従わなければならない。

## 12 その他

- (1) 提出する成果品の著作権及びその他関係書類の権利は、全て発注者に帰属し、データの改変及び二次利用等に対し、受注者は一切異議を唱えることはできない。また、成果品の引渡前であっても、業務上必要な範囲において報告された計画書等を使用する場合がある。
- (2) 本契約の履行にあたって、発注者が貸与するデータ等に記載された個人情報及びこれらの情報から受注者が作成した個人情報は全て発注者の保有する個人情報とする。

受注者は、発注者の保有する個人情報について、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）その他関係法令の規定を遵守して取り扱う責務を負い、その秘密保持に厳重な注意を払うこと。
- (3) 成果品の引渡後に、受注者の過失又は疎漏に起因する不良箇所が発見された場合には、受注者の責任において直ちに補正しなければならない。
- (4) 最終提出した成果品について、やむを得ない理由により修正や追加が発生した場合は、本業務に含まれるものとして対応すること。
- (5) 受注者は、業務の全部を一括して委任し、または請け負わせてはならない。ただし、業務の一部を第三者に委任し、または請け負わせるときは事前に書面にて報告し、発注者の承諾を得た場合はこの限りではない。
- (6) 受注者は、本業務（業務の一部を第三者に委託し、または請け負わせた場合を含む。）を通じて知り得た情報を機密情報として扱い、契約の目的以外に利用し、または第三者に提供してはならない。

また、本業務に関して知り得た情報の漏洩、滅失、棄損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後も同様とする。
- (7) 上記の業務内容及び業務にあたっての留意事項に反し、再三の指摘にも関わらず改善しない場合は、契約書の定めに基づき、本業務の委託を破棄することができるものとする。
- (8) この仕様書ないし契約書に定めのない事項については、その都度発注者及び受注者双方が、誠意をもって協議し処理するものとする。

別表 1

## 成果品の報告予定及び提出期限一覧

No.	業務内容	成果品	データ形式	リハーサル大会		本大会		成果品 提出期限
				提出期限				
				第1次	第2次	第1次	第2次	
1	会場現地調査	競技会場施設調査報告書	Excel形式又はWord形式	令和8年 7月31日		令和8年 7月31日		
		競技会場設備現況図 (電気・音響・映像・通信・給排水等)	PDF形式及び元データ (S:1/1000程度)					
2	競技コース及び 競技会場配置計画 (図面は一括作成可)	(競技会場) 全体図	PDF形式及び元データ (S:1/1000~2000程度)					
		(競技会場) 設計配置図	PDF形式及び元データ (S:1/500~1/1000程度)					
		(競技会場) 駐車場図	PDF形式及び元データ (S:1/500~1/1000程度)					
		(競技会場) 交通規制計画図	PDF形式及び元データ (S:1/500~1/1000程度)					
		(競技会場) 表彰式配置図	PDF形式及び元データ (S:1/250程度)					
		(競技会場) おもてなしエリア	PDF形式及び元データ (S:1/500~1/1000程度)					
		(競技会場) 会場周辺図	PDF形式及び元データ (S:1/3000程度)					
3	仮設物設計・設置計画	(競技会場) 仮設物仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/50~1/100程度)					
		(競技会場) 仮設物設置・撤去工程表	Excel形式 ガントチャート表記					
		(競技会場) 仮設関連費用概算表	Excel形式					
4	諸施設配置計画	(競技会場) 諸室・備品等指示書	PDF形式及び元データ (S:1/50程度)					
		(競技会場) 備品・用品・関連費用概算表	Excel形式					
5	動線・ゾーニング計画	(競技会場) 動線・ゾーニング・警備員等配置計画図	PDF形式及び元データ (S:1/500~1/1000程度)	令和8年 8月25日	令和8年 10月23日	令和8年 9月25日	令和8年 12月4日	令和9年 3月12日
		(競技会場) 動線・ゾーニング・警備員等配置計 画積算一覧表	Excel形式					
6	サイン計画 (図面は一括作成可)	(競技会場) 基本施設表示サインのデザイン 及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/10程度)					
		(競技会場) 諸室・諸施設サインのデザイン 及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/10程度)					
		(競技会場) 誘導サインのデザイン及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/10程度)					
		(競技会場) 歓迎装飾物のサインデザイン 及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/20程度)					
		(競技会場) 諸注意等のサインの デザイン及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/20程度)					
		(競技会場) 表彰式サインのデザイン 及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/20程度)					
		(競技会場) 競技運営サインのデザイン 及び仕様図等	PDF形式及び元データ (S:1/20程度)					
(競技会場) サイン計画積算一覧表	Excel形式							
7	会場設営撤去費等の 積算	(競技会場) 仮設物・諸施設、ゾーニング、サイ ン等の設営撤去費用積算表	Excel形式					
8	業務指示書	2~7の業務指示書	Excel形式又はWord形式					
9	その他	(競技会場) 大会運営上必要な図表・積算表等	Excel形式又はWord形式					

※ 提出期限は公告時における目安として記載している。提出期限及び仕様については発注者と受託者との協議により設定する。

※ リハーサル大会と本大会の成果品は同じ仕様とすること。

別紙 1

信州やまなみ国スポ下諏訪町開催競技会場等設計業務委託 位置図

会場名 下諏訪ローイングパーク

1 全体図



コース概要：(公社)日本ローイング協会 公認 B級コース 1,000m レーン数6

2 競技会場及び周辺図・・・リハーサル大会



- |                     |                     |       |       |       |
|---------------------|---------------------|-------|-------|-------|
| 一般観覧者<br>駐車場<br>検討地 | 選手関係者<br>駐車場<br>検討他 | 選手エリア | リギング場 | 本部エリア |
|---------------------|---------------------|-------|-------|-------|

2 競技会場及び周辺図・・・本大会



- |                     |                     |            |       |            |       |
|---------------------|---------------------|------------|-------|------------|-------|
| 一般観覧者<br>駐車場<br>検討地 | 選手関係者<br>駐車場<br>検討他 | リギング場<br>② | 選手エリア | リギング場<br>① | 本部エリア |
|---------------------|---------------------|------------|-------|------------|-------|

※エリアの配置はイメージであり、確定したものではありません。

## 要検討事項

### 1 経費削減への取り組み

国スポ本大会及びリハーサル大会の開催準備において、重要な課題である開催経費について徹底した削減を図ること。従来の設置方法など過去の慣例に踏襲することなく、既存備品の転用、安価な代替品への切り替え等多角的に精査し、経費支出を最小限に抑制した計画を作成すること。

### 2 安全性と快適性を考慮した設計

以下の点について、解決に向けた考え方や取組方針について提案すること。

- ① 選手・監督、大会関係者、一般観覧者の安全（熱中症予防対策含む）に配慮した運用方策を検討すること。なお、リハーサル大会・本大会では、開催時期や参加（運営）形式が異なるため、適切な運営方策とすること。
- ② 競技会場に既存観客席がないため、観覧者が観戦するための最善の方策を示すこと。
- ③ 台風や前線等を起因とする荒天時における仮設物の撤去計画など、競技会を円滑に運営できるよう、解決に向けた考え方や取組方針について提案すること。

### 3 円滑な大会運営と明確な動線を考慮した設計

以下の点について、解決に向けた考え方や取組方針について提案すること。

- ① 選手・監督、大会関係者、一般観覧者の会場及び駐車場の動線を明確にし、競技運営を遂行する上での考え方や取組方針について検討すること。また、一般観覧者においても入場管理をする必要があるため、その動線について検討すること。
- ② シャトルバス等の乗降場所について、スムーズな運行や安全性に配慮した方策を示すこと。
- ③ 本大会ではシングルスカルの自艇参加が予定されていることから、艇計量スペースやリギング場のスペース、選手動線を配慮すること。

### 4 会場や水域の特徴を考慮した設計

以下の点について、解決に向けた考え方や取組方針について提案すること。

- ① 会場内は舗装されていない場所が多いため、雨天時のぬかるみへの対策を検討すること。
- ② 諏訪湖周のサイクリングロード、ジョギングロードの通行者と選手・監督、大会関係者の接触事故が発生しないように配慮すること。また、周辺道路の交通規制（迂回路含む）についての計画も行うこと。
- ③ 水域の特性上、出艇後にコース横断を行う必要があり、航行上の安全対策を検討すること。
- ④ 競技会場内に設置する仮設施設について、競技運営を遂行するうえで想定される注意点や課題を整理し、解決に向けた考え方や取組方針を検討すること。

- ⑤ 過去に請け負ったローイング競技会場の設計、施工等の経験から、予想される懸念事項があれば、考えられる対応策とあわせて検討すること。

## **5 SDGsを意識した取組の推進・ゼロカーボンの推進**

以下の点について、解決に向けた考え方や取組方針について提案すること。

- ① 仮設物を必要最小限とし、陸上、水上ともに既存の施設、設備を有効活用し、設計すること。
- ② リハーサル大会のみではなく、本大会での利用も想定し、再利用を前提に各種計画を作成すること。
- ③ SDGs 17の目標との関連付けなど、SDGsを意識した各種取組に配慮すること。